事業番号	04 07 06	事業改善シート(24年度実施事業分)		予算要求 []予算案 ■点検
事業名	感染症対策事業			部局	健康福祉部
尹 未 石				課·室	健康長寿課
<参考>	プロジェクト		当課	E-mail	kenko-choju@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展開	開 6-1 健康で長生きできる地域づくり 5 疾病対策の推進			
	旭水學心面的展開			実施期間	S56 ∼

1 事業の概要

感染症の発生を予防し、また感染症患者等の発生時にまん延を防止する。
・結核の発生・患者管理、感染症・エイズの予防・まん延防止、予防接種の推進及び感染症の予防のための施策について協議を要する。・一類、二類、三類感染症のまん延を防止するため、必要があると認められるときは、感染症患者を入院させるべきことを勧告する。また、必要があると認めるときは、感染症の患者と接触した者等に対し健康診断(病原体検索)を実施する。・一類及び二類感染症発生時の入院及び医療体制として、第一種(県内1か所)及び第二種(2次医療圏に1か所:11医療機関)感染症指定医療機関を指定済み。
■法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他()
① 成果目標(H24) ・感染症対策協議会を開催し、県内における感染症の予防、感染の拡大防止等を適正かつ円滑に推進する。 ・一類、二類感染症及び指定感染症のまん延を防止するため必要があると認めるときは、感染症患者を入院させるべきことを勧告する。 ・必要があると認めるときは、感染症の患者と接触した者等に対し健康診断(病原体検索)を実施する。 ・必要があると認めるときは、感染症の患者と接触した者等に対し健康診断(病原体検索)を実施する。 ・感染症指定医療機関(11医療機関)への運営費補助を行うとともに、感染症指定病床の陰圧化整備(H24予定2床)を実施。

② 事業内容 (単位:千円)

項目	宝饰士法	実施方法 H24事業実績		H24		H25
-	关旭万伝	口24爭未夫稹	(当初)	(決算)	(当初)	
感染症対策協議事業	直接	感染症対策協議会を開催し、県内におけ 予防、感染の拡大防止等を適正かつ円滑 ための協議を実施(1回)	190	127	183	
感染症健康診断事業	直接	感染症の患者と接触した者等に対し健康 体検索)を実施。	4,171	4,012	4,273	
感染症健康診断事業(設備·機器)	委託·直 接	環境保全研究所の安全キャビネット更新等 査に必要な機器の整備点検を実施	3,337	3,336	3,772	
感染症入院医療費負担事業	直接	感染症指定医療機関に患者の移送を行う 車(運行は委託事業)の点検等を実施。	84	55	402	
感染症指定医療機関補助事 業(運営費補助)	補助金· 交付金	感染症指定医療機関(11医療機関)への運営費補助 の実施		33,260	32,585	33,319
感染症指定医療機関補助事 業(設備整備補助)	補助金· 交付金	第2種感染症指定医療機関への簡易陰圧装置の整備 (簡易陰圧装置1基設置、1室1床を陰圧化)		2,310	1,995	4,620
			合計	43,352	42,110	46,569

	ᅜ	•	分(単位:十円)	22年度	23年度	24平度	25年度
	予算和額		前年度繰越				
			当初予算	49,491	41,029	43,352	46,569
事			補正予算				
業			合計(A)	49,491	41,029	43,352	46,569
*			国庫支出金	24,332	19,634	21,158	21,600
⊐	コ Aの)	県 債				
_	財源	?	その他()				
ス			一般財源	25,159	21,395	22,194	24,969
۲	決	算 額(B)		38,149	31,639	42,110	
		f 算 職員数(人)		16.30	16.30	16.30	16.30
	人件		概算人件費 (C)	134,605	134,605	134,605	134,605
	概算	概算事業費(B(A)+C)		172,754	166,244	176,715	134,605

八(単位・4円) 20年度 20年度 24年度 05年度

成果目標の達成状況							
項目	現況		H25				
切り カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	(見込)	目標	成果	達成状況	目標		
感染症指定医療機 関運営費補助	11医療 機関	11医療 機関	11医療 機関	達成	11医療機 関		
感染症指定医療機 関運営費補助	23室35床	1室1床	1室1床	達成	新たに陰 圧化2床		

目標に対 する成果 の状況

事業内容

感染症対策協議会を開催し、県内における感染症の予防、感染の拡大防止等を適正かつ円滑に推進するための協議を実施した。 一類、二類及び指定感染症の発生があった場合に備え、感染症患者の移送に必要な救急車の点検等や感染症指定医療機関(11医療機関)への運営費補助、感染症指定病床の陰圧化整備(1床)を実施した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施	
をどのよう				
にしていき	感染症の発生を予防し、ま	た感染症患者等の発生時にまん	延を防止するため、適切に事業実施をする必要がある。	
たいか。				